

2021 年 8 月吉日



日本における Dive In フェスティバルのご案内

21-22 September 2021

保険業界におけるダイバーシティとインクルージョン（一人ひとり異なる個性や生き方を受け入れ、それらを活かす寛容さ）をテーマに毎年行われている Dive In フェスティバルは、2015 年にロンドンで初めて開催され、今年で 7 年目を迎えます。

このフェスティバルは、ダイバーシティとインクルージョンをテーマとする保険業界唯一の国際的な催しです。小規模の保険ブローカー（仲立人）から大手多国籍保険グループに至るまで、保険業界のさまざまな組織が一致団結し、毎年 9 月に世界各地で開催されております。本フェスティバルに関する詳細は、DiveIn グローバルページ：<https://diveinfestival.com/> をご覧ください。

本年度のテーマは、Active Allyship and Empowerment～From intention to action（アライシップとエンパワーメントをもっと活発に～気づきから行動へ）となっており、オンライン（またはハイブリッド）にて 30 以上の国々で開催される予定です。

日本では、4 年目となります今年も、2021 年 9 月 21 日および 22 日の 2 日間（※グローバルでの開催は 9 月 21 日- 9 月 23 日）オンラインで 4 つのセッションを開催いたします。（日本における Dive In フェスティバルのご案内：<https://divein.peatix.com/>）

本フェスティバルは、保険業界に従事する方々および他業種の企業や団体の方々に広くご案内しています。ダイバーシティとインクルージョンに興味のある方ならどなたでもご参加いただけます。参加費は無料です。

セッションの詳細は別紙をご参照ください。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

お問い合わせ先： Dive In 2021 Japan Festival プロジェクトマネージャー
Chubb 損害保険株式会社 巽 綾 (aya.tatsumi@chubb.com)

(別紙)

日本における Dive In フェスティバル 2021 セッションのご案内

日時	9月21日 12:00~13:10
タイトル	【基調講演】 みんなちがって、みんないい – Introduction to Allyship
参加登録 URL	https://diveinintroductiontoallyship.peatix.com
主な登壇者	乙武 洋匡 (おとたけ ひろただ) 氏 (作家)
主催	ロイズ・ジャパン株式会社、エーオンジャパングループ、HDI Global 保険会社
概要	<p>Allyshipとは、社会的マイノリティの立場にある人々との信頼・調和・責任に基づいて生涯にわたって関係性を構築していくプロセスです。</p> <p>職場における自らの環境・状況や考え方への理解を深める、社会的マイノリティの立場にある人々の状況について積極的に動き学ぶ、あらゆる声に耳を傾ける、自分ができる小さな支援から取り組む、ともに前進する意識を持つ、など私たちの職場環境にもAllyshipを育むチャンスはたくさんあります。</p> <p>一方、AllyshipがDiversity & Inclusionにおいてもっとも重要な要素の一つであるにも関わらず、その認知度は日本においてとても低いのが現状です。</p> <p>本基調講演では、乙武洋匡氏より、自身の経験や思いを通してDiversity & InclusionにおけるAllyshipがどのようなものか、またその重要性についてお話しいただきます。</p>



日時	9月21日 17:30~18:30
タイトル	アライになろう~LGBT+当事者をサポートするために、今日からできること~ Becoming an Ally – How to start supporting the LGBT+ community today
参加登録 URL	https://diveinlgbtq.peatix.com
主な登壇者	遠藤 早苗氏 (GAP Japan K.K. 人事部ディレクター) 蓮見 勇太氏 (Ikigai Authentic Ltd. CEO)
主催	スイスリー
概要	<p>アライはLGBT+当事者ではないLGBT+の人たちを理解し、支援・支持することを行います。</p> <p>昨今、LGBT+、セクシャルマイノリティへの理解者が増えていく中、更に一歩進んだアライになるにはどうすればいいのか？アライとしてどのようにLGBT+当事者を支援・支持できるのか？</p> <p>このセッションでは、パネリストのお話を聞いていき、アライの重要な役割について深掘りします。</p>

日時	9月22日 12:00～13:30
タイトル	リモートワーク環境におけるアライ～心のハグできてますか～ – Allyship In A Remote Work Environment ~ Are We Connecting With Each Other?
参加登録 URL	https://diveinwfh.peatix.com
主な登壇者	渡辺 治子 氏（アメリカンホーム医療・損害保険株式会社 代表取締役 CEO） 小林 祐児 氏（パーソル総合研究所 上席主任研究員）
主催	AIG ジャパン・ホールディングス株式会社、Chubb 損害保険株式会社
概要	コロナ禍で一気に加速した在宅勤務やリモートワーク。仕事と生活の場が劇的に近くなる中で、これまで以上に一人一人の働く環境が多様化しています。個々の置かれている状況を互いに理解・支援し、皆が力を発揮できる職場環境にしていくために、私たちに何ができるのでしょうか。新入社員や入社間もない中途入社者、子育て中のワーキングペアレント、またそのような部下をもつ管理職などの視点から、今、職場のコミュニケーションに何が起きているのか、自分たちは互いにどう寄り添い、どう変わっていけばよいのかを話し合います。

日時	9月22日 17:30～19:00
タイトル	わたしたちの心理的安全性 – What is our Psychological Safety
参加登録 URL	https://diveinpsychologicalsafety.peatix.com
主な登壇者	TBD
主催	マーシュジャパン株式会社、マーシュブローカージャパン株式会社、 RGA リンシュアランスカンパニー
概要	Psychological Safety（心理的安全性）は、1999年にハーバード大学のエイミー・エドモンドソン教授によって提唱された概念で、パフォーマンスやチームビルディングにおいて重要な要素だと言われています。 多様性を認め合い、誰もが安心して発言しやすい雰囲気を作り、ポジティブ思考を浸透させていくことは容易ではありません。本セッションでは、心理的安全性がもたらす効果について検証し、社内啓発活動の事例等をご紹介します。また、職場における心理的安全性の実情等についてパネルディスカッション形式で論じてまいります。 より良い職場環境を構築し、企業文化を醸成するためのヒントとなれば幸いです。